

令和元年第3回定例市議会

行政報告

北海道恵庭市

第3回定例会が開催されるに当たりまして、第2回定例会以降における行政執行の主なものについて、その概要を報告いたします。

恵庭市男女共同参画推進協議会の設立について

はじめに、恵庭市男女共同参画推進協議会の設立について申し上げます。

本市では、恵庭市男女共同参画基本計画に基づき、男女共同参画社会の実現に向けた取組を行っているところでありますが、市全体で男女共同参画を進めるためには、行政のみではなく、様々な主体による一体的な取組が極めて有効であると考えます。

このような認識のもと、女性関係団体や企業、行政を構成員とする「恵庭市男女共同参画推進協議会」が本年6月4日に設立されました。今後、本市としては、当協議会の活動が活発となるよう、構成員として参加するとともに、積極的に支援して参ります。

都市間交流について

次に、都市間交流について申し上げます。

和木町との交流では、6月29日開催の第30回恵庭花とくらし展に、和木町より兼本町議会議長、中村副議長及び和木町職員の3名に参加いただきました。また、7月31日から8月2日までの3日間、児童・生徒など6名が教育親善使節団として和木町を訪問し、交流を深めたところであります。

藤枝市との交流では、7月27日から28日には藤枝市の少年サッカーチームが、8月11日から13日には本市の少年サッカーチームが、お互いの市のサッカー大会に参加するなど、相互交流が行われたところであります。

今後も、文化、スポーツ、教育、経済など幅広い分野での交流促進を図り、それぞれのまちの発展につながるよう努めて参ります。

恵庭市総合防災訓練について

次に、恵庭市総合防災訓練について申し上げます。

9月4日に、石狩低地東縁断層帯南部を震源とし、震度6強の地震の発生を想定した総合防災訓練を桜町多目的広場並びに恵庭市社会福祉協議会、駒場体育館、柏陽憩の家等を会場として実施しました。

当日は、防災関係機関との相互連携のもと、昨年の北海道胆振東部地震における災害対応の検証を踏まえながら、地域住民の防災意識の高揚と職員の災害対応能力の向上を図ることを目的に、15項目にわたる訓練を実施しました。本訓練には国や北海道、防災関係機関・団体のほか、町内会・自治会や自主防災組織の皆様など、参加人員約700人、関係機関53団体の参加をいただいたところであります。

今後も、各関係機関・団体が的確な災害対策の諸活動が行えるよう平時からの相互協力体制を確立するとともに、市民の皆様に対しましても日常からの防災に対する意識高揚に努めて参ります。

千歳市との連携施策の推進について

次に、千歳市との連携施策の推進について申し上げます。

千歳市とは、通勤や通学、経済活動、住民活動などにおいて、圏域としての結びつきが強く、これまでも官民間わず連携や交流が行われてきました。

将来における人口減少や少子高齢化においても、千歳市と恵庭市、両市の活力を維持し、魅力あるまちづくりを進めるため、8月30日に両市の連携施策の充実拡大に関する覚書を締結しました。

今後は、密接な連携のもと、両市の特徴を活かしながら、「圏域全体の経済成長のけん引」「高次都市機能の集積・強化」「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に取り組み、両市のまちづくりの進展を目指して参ります。

市民の広場の開催

次に、市民の広場の開催について申し上げます。

について

平成26年度より、地域からの生活環境改善に関する要望は「生活環境改善要望」として対応し、市民の広場は、テーマに沿って地域との将来のまちづくりに向けた意見交換・懇談の機会として開催しております。

本年は、7月に恵庭地区で2回、恵み野地区で1回、島松、島松農村地区で1回の計4回開催し、113名の参加がありました。今回は、胆振東部地震を振り返り、「みんなで地域防災を考えよう！」をテーマにワークショップ形式により、災害時における自助、共助、公助についての意見交換を行いました。

なお、市民の広場で頂いた意見につきましては、総合防災訓練や今後の防災行政に活かして参ります。

スポーツ振興について

次に、スポーツ振興について申し上げます。

6月27日から6月30日に福岡県で開催されました「第103回日本陸上競技選手権大会」において、恵庭北高等学校3年の御家瀬^{みかせ みどり}緑さんが女子100メートルに出場し、初優勝しました。

なお、高校生が同種目で優勝するのは、1990年以来29年ぶりの快挙であります。

本市としてはその偉業を称え、7月5日に恵庭市まちづくり感謝状を贈呈しております。

また、御家瀬^{みかせ みどり}緑さんは、8月4日から8月8日に沖縄県で開催されました「令和元年度全国高等学校総合体育大会」においても、陸上競技の女子100メートルに出場され、史上9人目の連覇を果たすというすばらしい成績を上げられたところであり、今後更なる活躍が期待されるところであります。

保育施設合同職場説明会の開催につ

次に、保育施設合同職場説明会の開催について申し上げます。

昨年度に引き続き、保育現場で働く保育士の確保対策として、7月

いて

28日に保育士を目指す学生や有資格者で職についていない保育士等を対象に、市内の民間保育園、認定こども園等の合同職場説明会を開催しました。

当日は、学生や保育資格者等30名の参加があり、今後も民間保育施設と協力し、保育士確保に向け、取り組んで参ります。

農業振興について

次に、農業振興について申し上げます。

今年の作況状況であります。平年比較で日照時間は多く、平均気温と降雨量共に平年並みであり、農作物の生育及び農作業も順調に進んでおります。

小麦につきましては、秋播き春播き共に収量・品質共に良く、作業も順調に進み8月上旬に刈取が終了し、9月下旬まで乾燥調整を行う予定となっております。

また、水稲につきましても、生育は順調であり9月下旬の収穫見込みであります。

台湾投資拡大事業
について

次に、台湾投資拡大事業について申し上げます。

本年度も、台湾からの修学教育旅行等の学生の受入れ促進を展開しておりますが、6月に日本政府観光局主催の台湾現地合同説明会に参加し、24校の学校と商談を行いました。

さらに、地元の大学や高校など14校、教育旅行事業者3社を直接訪問し、教育や観光における交流や連携について要請しました。

また、実際の教育旅行の受け入れとして、5月30日に中学生7名が恵庭中学校と、8月22日に小学生14名が恵庭ミニバスケットボール少年団とそれぞれ交流を深めていただいたところです。

今後も引き続き台湾からの恵庭市へ訪問者数を拡大し、交流人口の増加を図り投資拡大に向けた取組を継続して参ります。

イトーヨーカドー
恵庭店の閉店につ
いて

次に、イトーヨーカドー恵庭店の閉店について申し上げます。

昭和57年より37年間にわたり、恵庭市の商業の拠点として地域の経済発展に大きく貢献されていたイトーヨーカドー恵庭店が、このたび、経営状況等の問題から、9月29日をもって閉店することが決定されました。

本市といたしましては、7月の新聞報道以降、存続の要望を行って参りましたが、誠に残念な結果となったところであります。

今後、離職を余儀なくされる従業員の方々に対して、石狩振興局やハローワーク千歳等と協力して就職相談会などを開催し、支援を行うとともに、撤退後の建物等の活用については、所有者からの情報収集や状況把握に努めて参ります。

夏のイベント事業
について

次に、夏のイベント事業について申し上げます。

6月29日・30日、「恵庭花とくらし展」を開催しました。今年度は、恵み野中央公園で開催し、両日で9,000人が来場しました。

続いて、7月12日・13日、恵み野地区に循環バスを運行し、オープンガーデンを周遊する「めぐみの庭めぐり」を開催しました。両日の参加者は820人を数え、8割以上が市外からとなりました。

最後に、8月10日・11日、初めて市役所前駐車場及び市民会館にて「えにわマルシェ」が開催され、両日で9,000人の来場がありました。

ガーデンシティ恵
庭の設立について

次に、「ガーデンシティ恵庭」の設立について申し上げます。

8月5日、恵庭リサーチ・ビジネスパーク株式会社、恵庭まちづくり協同組合、恵庭商工会議所、恵庭観光協会、恵庭かのな協同組合、恵庭市が出資する「株式会社 ガーデンシティ恵庭」が設立されました。

今後、花の拠点の維持管理や賑わいづくりなど、地域の発展・振興に

資する事業に取り組むこととしています。

以上、第2回定例会以降における行政執行の主なものについて、その概要を報告いたしました。

なお、本議会に提案している議案等については、それぞれ上程の都度説明させていただきますので、よろしくご審議をいただきますようお願い申し上げます。

